

貿易

# 日本の姿勢鮮明に

## 日中・日韓関係

貿易部会は10月30日、拓殖大学総長の渡辺利夫氏を講師に招き、「日中・日韓関係について」と題した講演会を開催、約130人が参加した。

渡辺氏は歴史的経緯に触れながら、昨今、日本に对立姿勢を見せる中国について、「中国は大清帝国時代に周辺諸国を冊封体制下に取り込むことで大きな存在感を示した。当時の影響力を取り戻したいという願望があ



渡辺氏

るのではないかと指摘した。また、中国の領土観について、「中国は日本と異なる国際秩序観念を持っている。日本は今後、日米同盟の強化による抑止力を持つという姿勢を、はっきりと打ち出すことが必要だ」と述べ

た。

日韓関係については、「近年の韓国が示す反日感情は大きく高まっており、解決の糸口を見つめるのは難しいが、現政権が進めるアジアの周辺諸国との関係を深め包囲網を形成することが望ましい」との見方を示した。

問い合わせは国際部  
 ☎3283・771  
 5)まで。